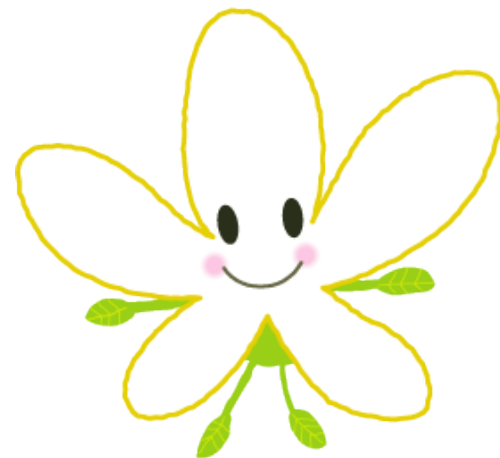




**横浜市都市計画マスタープラン
青葉区プラン「青葉区まちづくり指針」
中間案 説明会**



説明会プログラム

- 1 青葉区プランとは
- 2 まちづくりを取り巻く状況と課題
- 3 まちづくりの理念・視点
- 4 将来都市像
- 5 テーマ別まちづくり指針
- 6 実現にむけて

1 青葉区プランとは

横浜市都市計画マスタープラン

全体構想

横浜市の市域全体について、都市計画の基本的な方向を示す

前提

地域別構想

区プラン

区の将来像等を示す。市民と協働でまちづくりを進めていくうえでの基本の方針を示す

地区プラン

具体的なまちづくりを進めるうえで、詳細な都市計画の方針を示す必要がある地区で、定める

■ 全体構想の改定

策定から10年以上が経過。社会経済状況が変化したため、平成25年3月に改定。

【都市づくりの目標】に追加されたキーワード

- コンパクトな市街地
- 低炭素型の都市
- 安全安心のまち

■青葉区プランとは

20年後、より暮らしやすいまちとなることを目指し、
青葉区の将来像・
それを実現するための方針を示すもの

何のためのもの？

区の将来像やまちづくりの方針を広く共有

多様な主体がまちづくりに参画する機会を促す

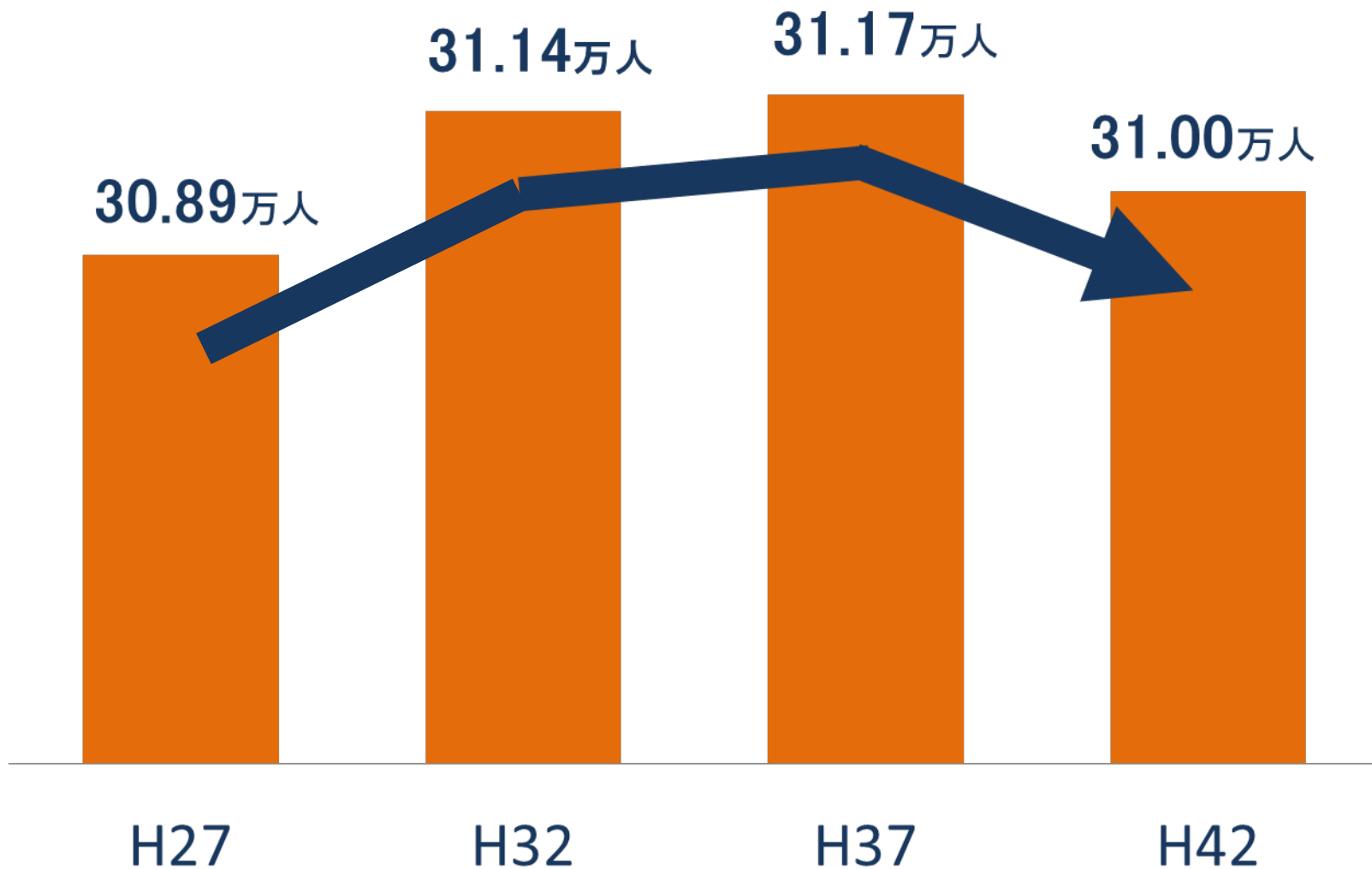
■青葉区プランの改定の考え方

- 平成14年策定のプランを基本とする
- まちづくりを取り巻く状況等を踏まえ、
20年後の青葉区の将来像を描く
- 今後到来する
超高齢化・人口減少に対応し、現在の
人口規模を維持した活力あるまちづくり

2 まちづくりを取り巻く状況と課題

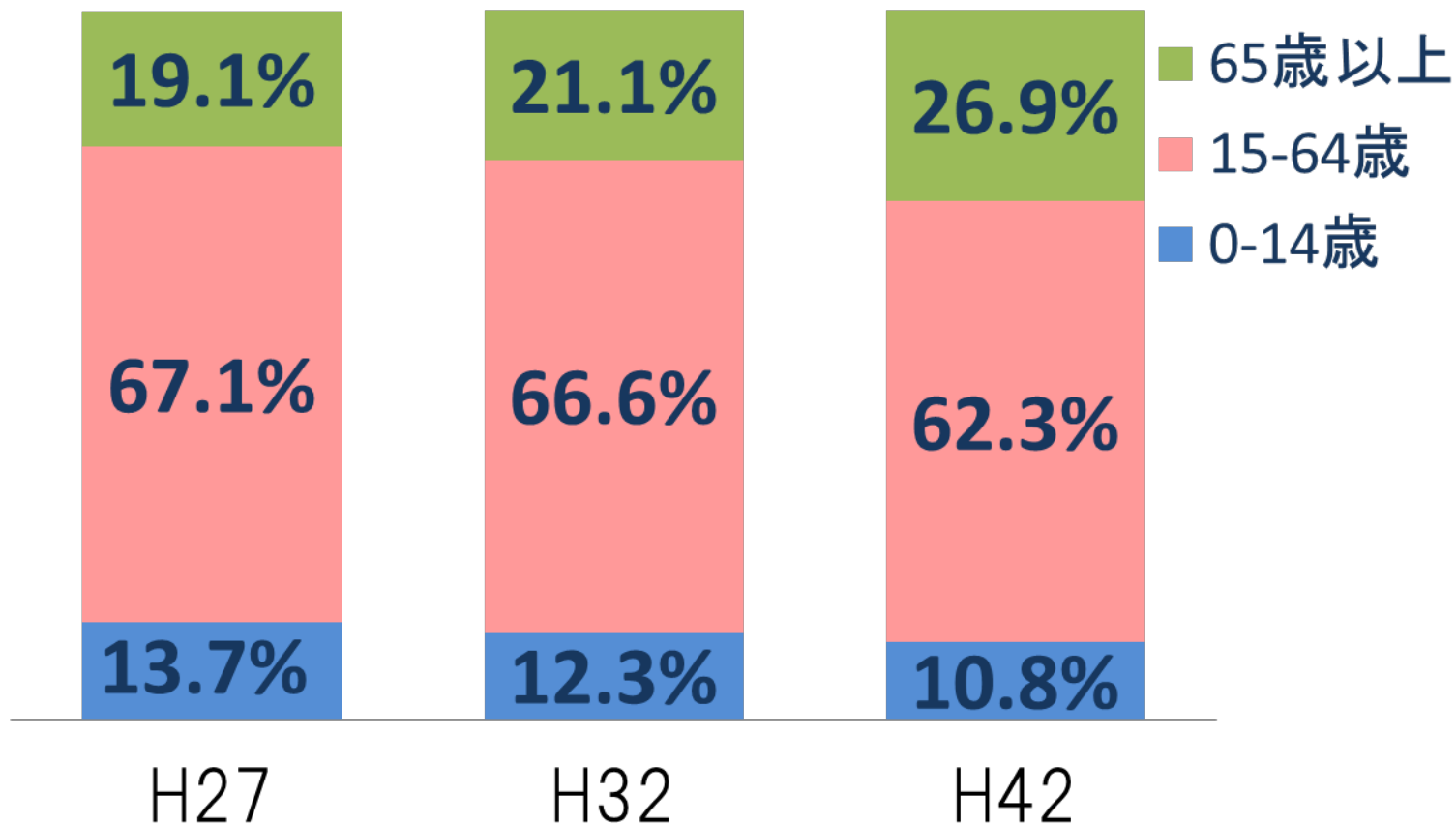
- ① 人口減少・超高齢化・少子化
 - ☛ 多様な世代が安心して暮せる魅力的なまちづくり
- ② 緑地の減少
 - ☛ 樹林地・農地などの保全・維持管理
- ③ 住宅・都市インフラの老朽化
 - ☛ 街並みの保全
- ④ 大規模災害
 - ☛ 防災のまちづくり・防犯活動
- ⑤ 地球温暖化
 - ☛ エネルギーの効率的な活用 など

■人口減少



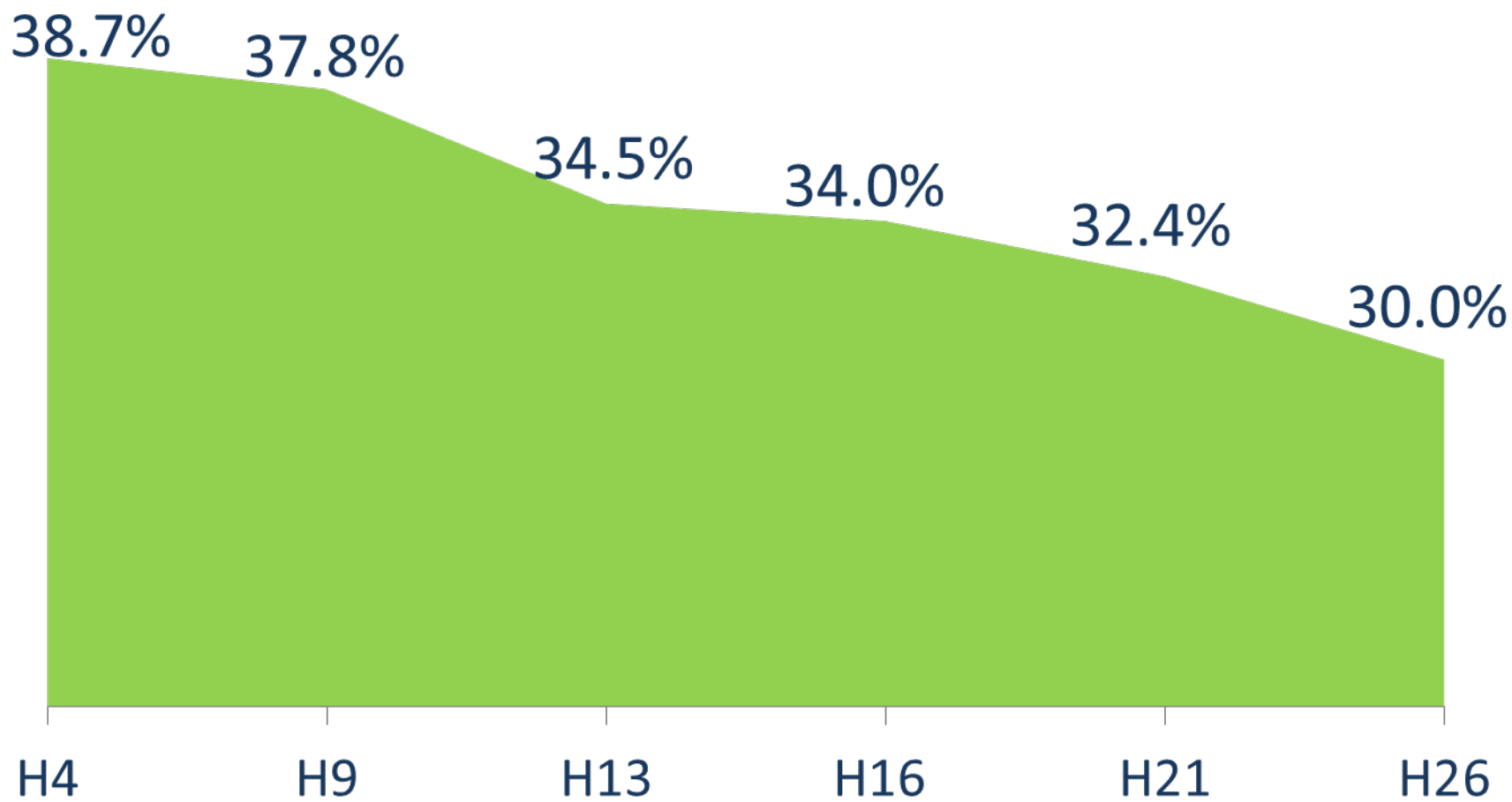
青葉区の人口推計

■ 超高齢化・少子化



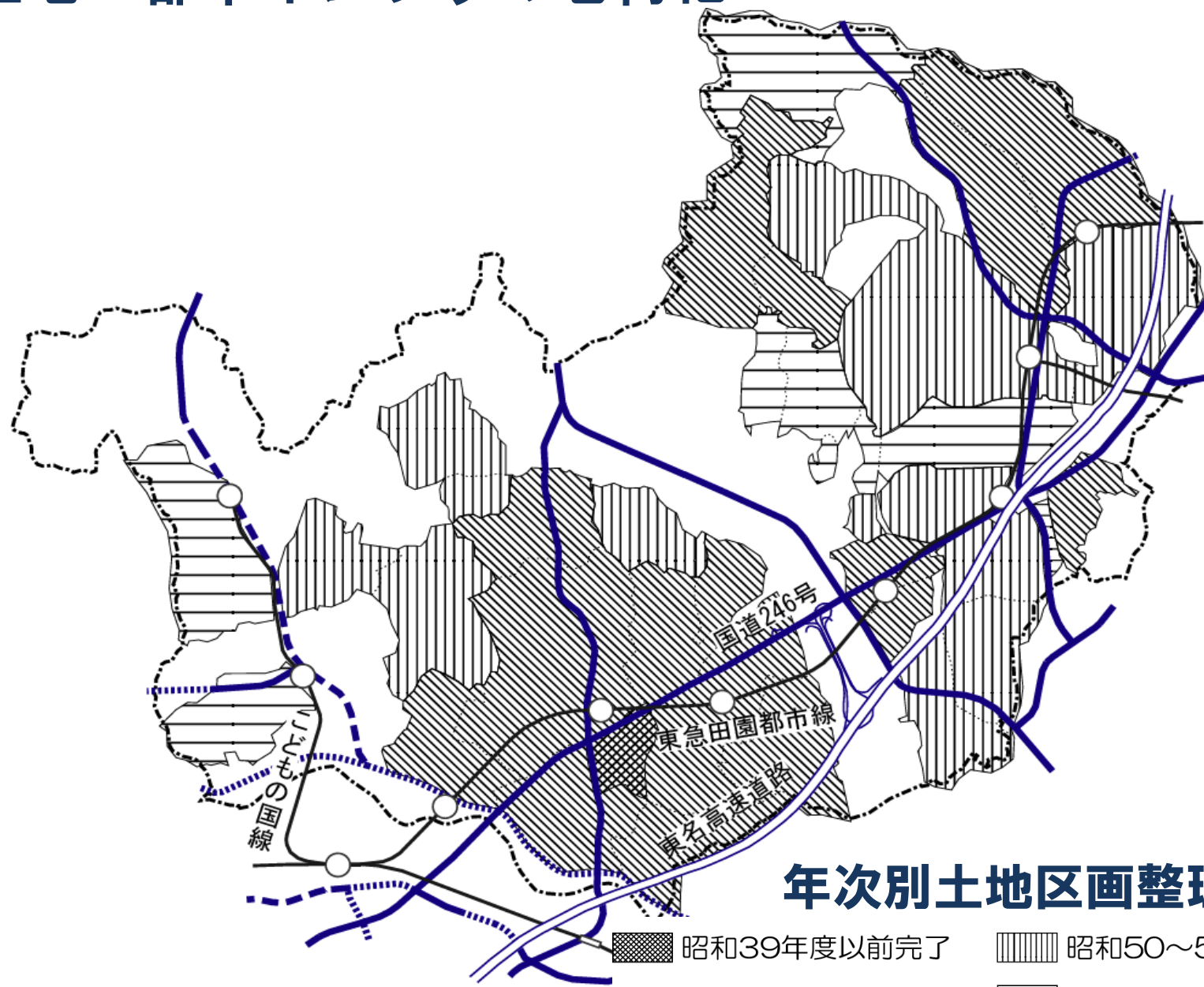
青葉区の年齢別人口割合の推移

■ 緑化の減少







青葉区の緑被率の推移

■住宅・都市インフラの老朽化



年次別土地区画整理事業

- | | |
|--|---|
|  昭和39年度以前完了 |  昭和50～59年度完了 |
|  昭和40～49年度完了 |  昭和60年度以降完了 |



ともに 1974年ごろの松風台

提供：山内図書館（撮影：柴山靖雄）

■住宅の老朽化



**築後30年以上経過する
大規模団地（5,000m²以上）の分布**

■大規模災害

○東日本大震災
広島市の土砂災害

○区民意識の高まり

「身近な住環境で心配なこと」…地震

26.5% (H22)



39.5% (H23)



3 まちづくりの理念・視点

まちづくりの理念

「『次世代に引き継ぐまち』づくりを目指す」
～魅力的なまちの維持・発展・創造～

まちづくりの視点

<まちの活力を維持するために多様な世代が集うまちづくり>

- ①多様な世代に魅力的なまちづくり
- ②水と緑の環境を維持・発展・創造させるまちづくり
- ③魅力的な街並みを維持・発展・創造させるまちづくり

<安心して環境にやさしいまちづくり>

- ④安心して暮らせるまちづくり
- ⑤環境に配慮したまちづくり

4 将来都市像

個性豊かに成熟した都市「丘の横浜・青葉区」

～誰もが住みたい・住み続けたいまち～

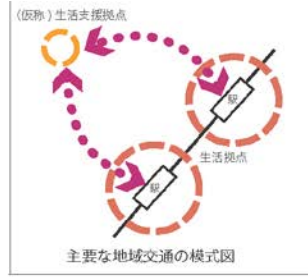
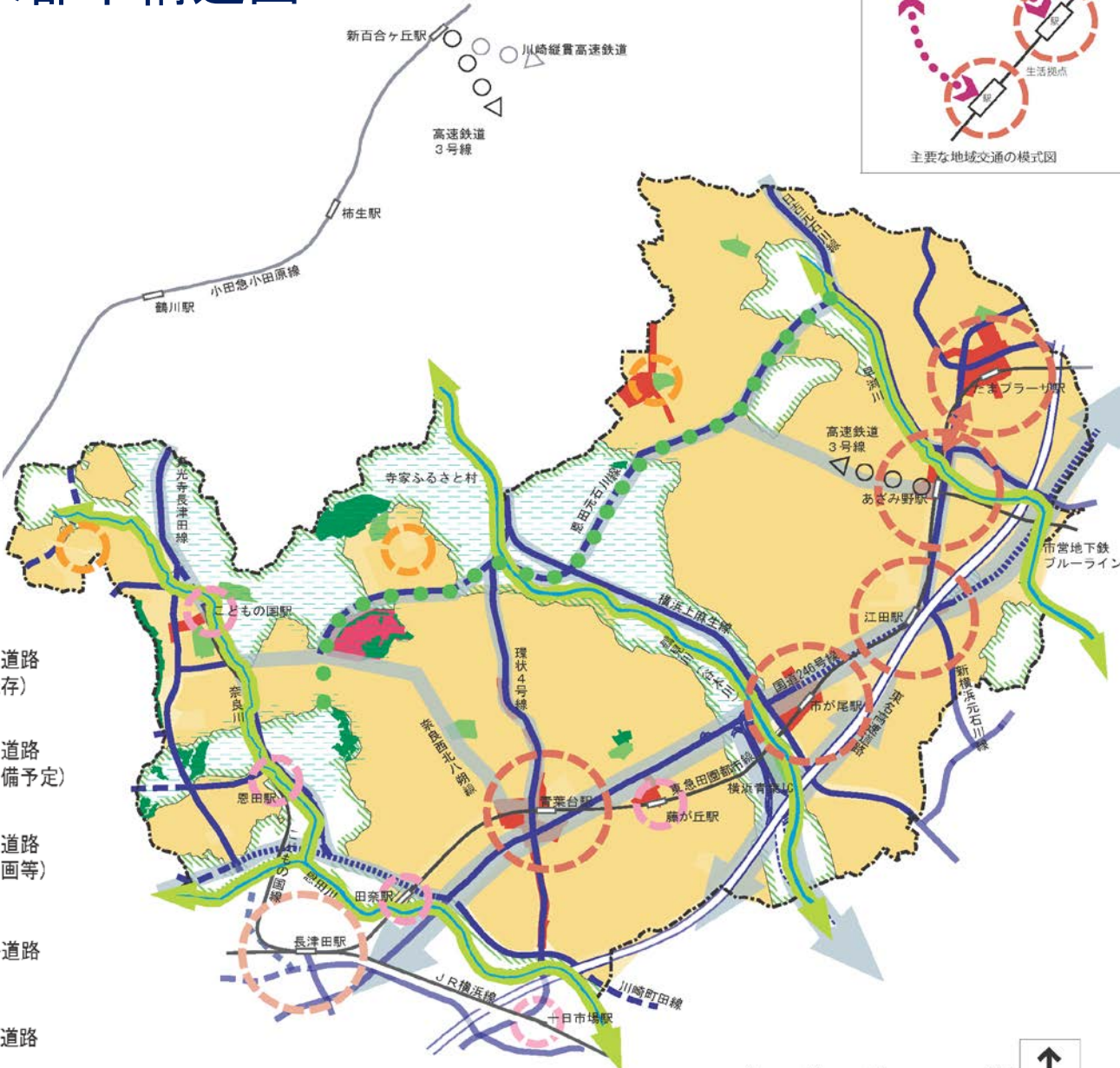
将来都市構造図

- 住居系地域
- 商業・業務系地域
- 自然的土地利用を中心とする地域
- 特別緑地保全地区、市民の森等（既存）
- 主な公園（既存）

- 水と緑の軸
- 緑の拠点
- 緑のネットワーク
- 主要な地域交通

- 駅勢圏の大きな生活拠点
- 生活拠点の一体化
- 駅勢圏の小さな生活拠点
- 生活支援拠点

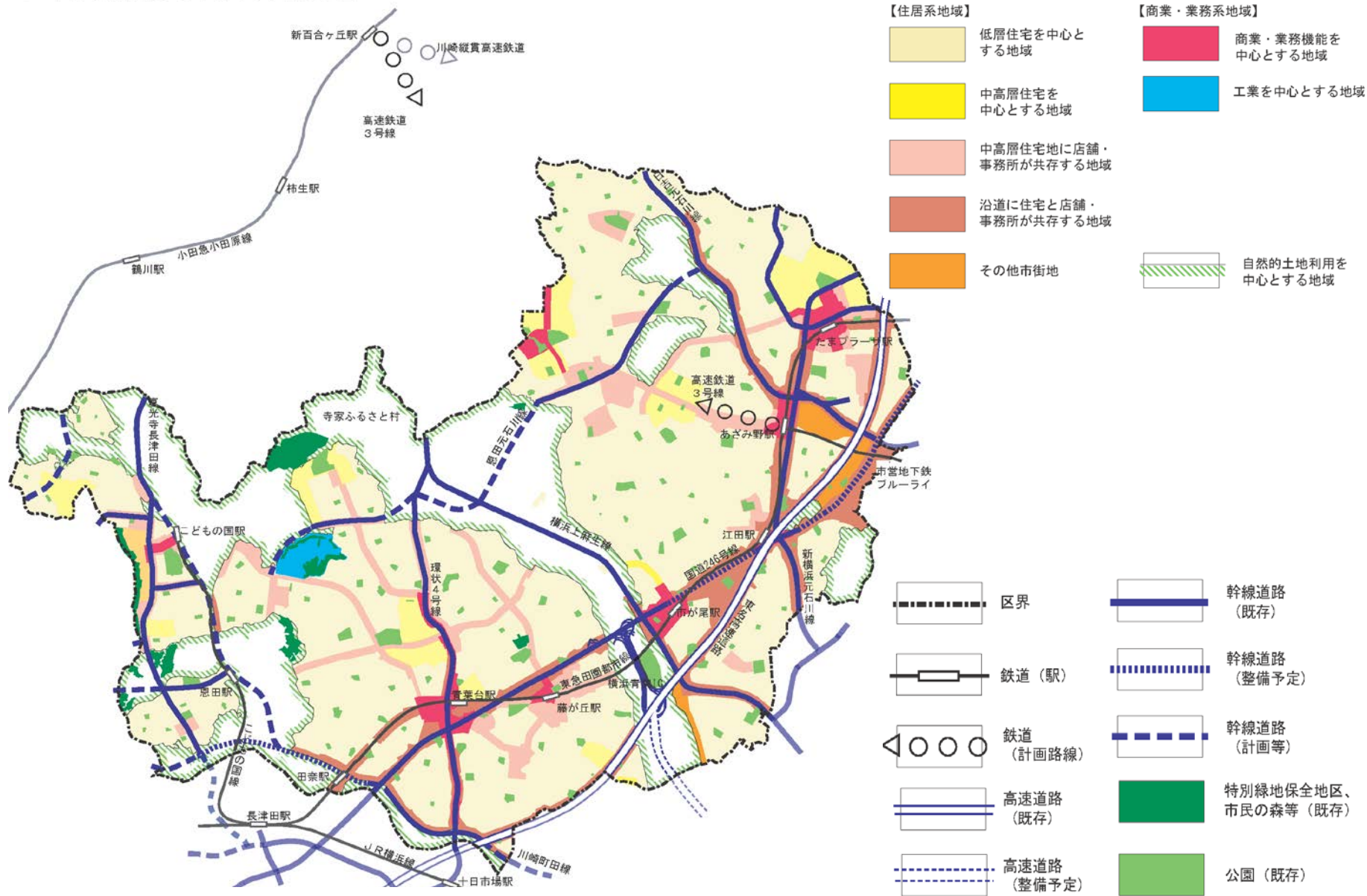
- 区界
- 幹線道路（既存）
- 幹線道路（整備予定）
- 幹線道路（計画等）
- 骨格道路
- 広域道路
- 鉄道（駅）
- 鉄道（計画路線）
- 高速道路（既存）
- 高速道路（整備予定）



5 テーマ別まちづくり指針

- ① 住宅地及び拠点づくり
- ② 交通ネットワークづくり
- ③ 水と緑の環境づくり
- ④ 暮らしを支えるまちづくり
- ⑤ 安全、安心なまちづくり
- ⑥ 魅力と活力のまちづくり

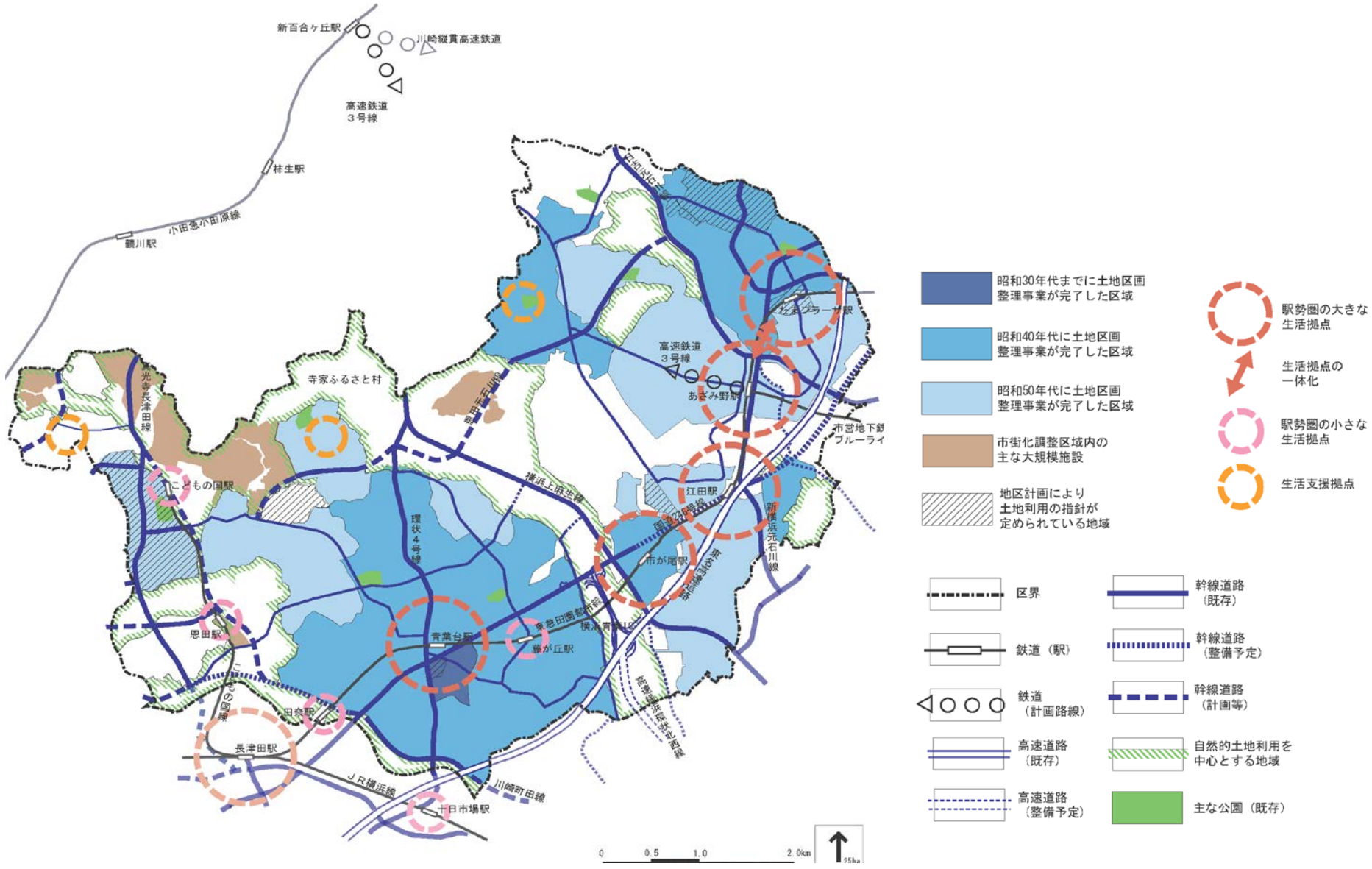
① 住宅地及び拠点づくり



土地利用及び住宅地の指針図



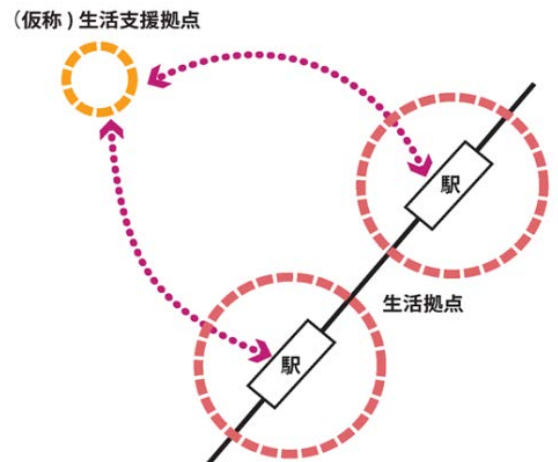
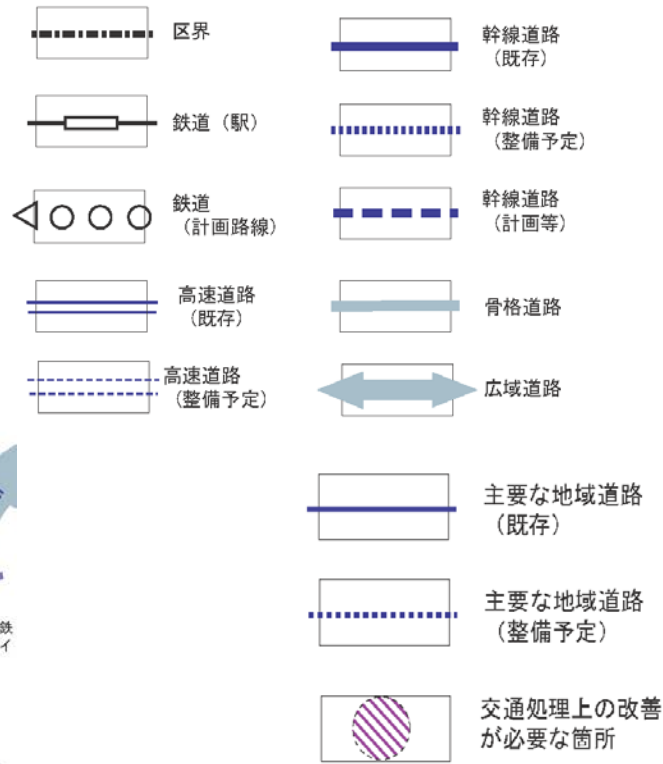
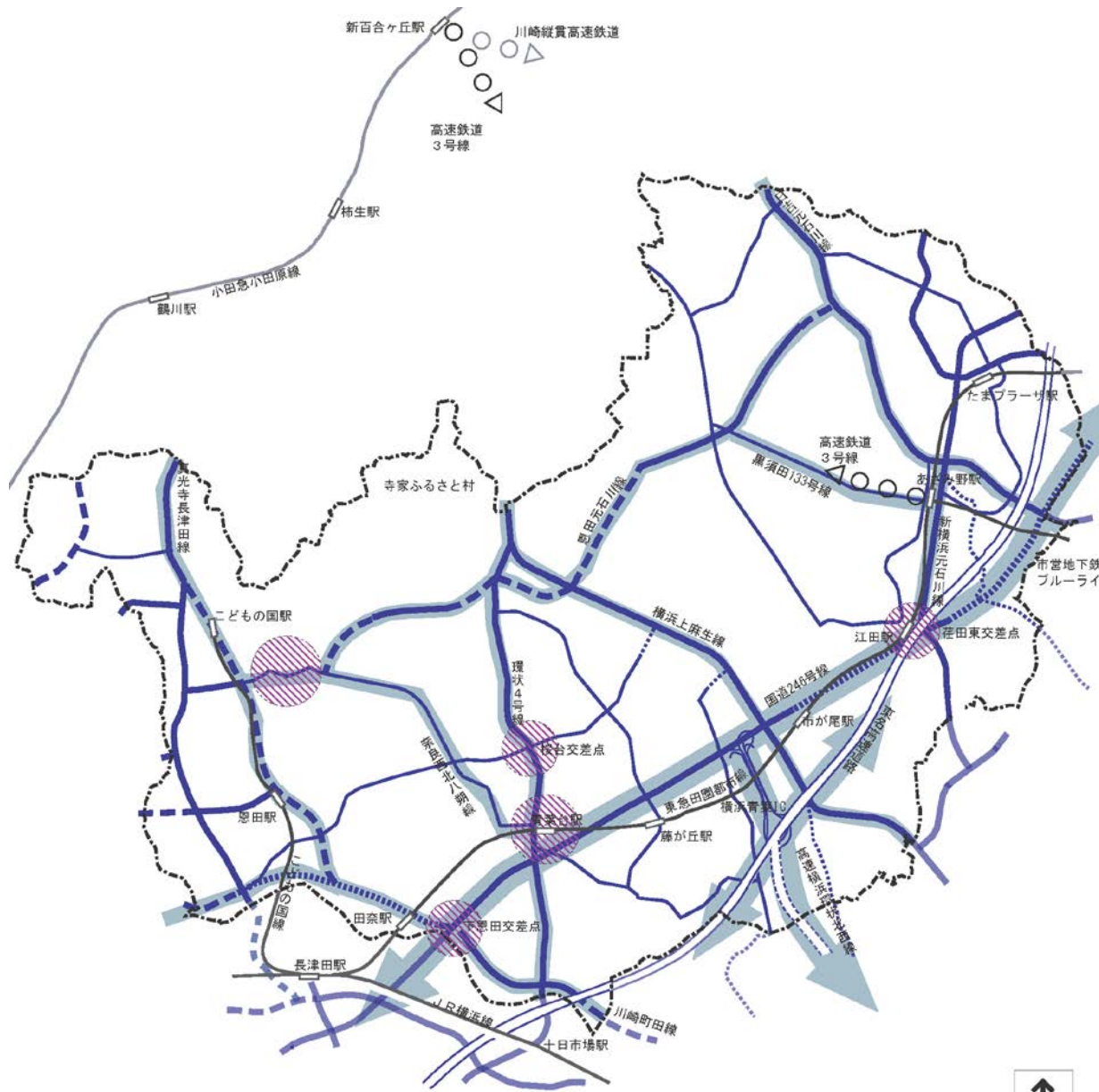
① 住宅地及び拠点づくり



- 昭和30年代までに土地区画
整理事業が完了した区域
- 昭和40年代に土地区画
整理事業が完了した区域
- 昭和50年代に土地区画
整理事業が完了した区域
- 市街化調整区域内の
主な大規模施設
- 地区計画により
土地利用の指針が
定められている地域
- 区界
- 鉄道(駅)
- 鉄道(計画路線)
- 高速道路(既存)
- 高速道路(整備予定)
- 幹線道路(既存)
- 幹線道路(整備予定)
- 幹線道路(計画等)
- 自然的土地利用を
中心とする地域
- 主な公園(既存)
- 駅勢圏の大きな
生活拠点
- 生活拠点の
一体化
- 駅勢圏の小さな
生活拠点
- 生活支援拠点

拠点及びきめ細やかなまちづくり指針図

② 交通ネットワークづくり



交通ネットワークづくり指針図



③ 水と緑の環境づくり



- | | | | |
|--|----------------|--|------------------------|
| | 区界 | | 幹線道路
(既存) |
| | 鉄道(駅) | | 幹線道路
(予定) |
| | 鉄道
(計画路線) | | 幹線道路
(計画) |
| | 高速道路
(既存) | | 特別緑地保全地区、
市民の森等(既存) |
| | 高速道路
(整備予定) | | 公園(既存) |
| | 農業振興地域 | | 緑の拠点 |
| | 農用地区域 | | 水と緑の軸 |
| | 風致地区 | | 恵みの里地域
および候補地 |
| | 丘(標高50m以上) | | 緑のネットワーク |
| | | | 街路樹 |



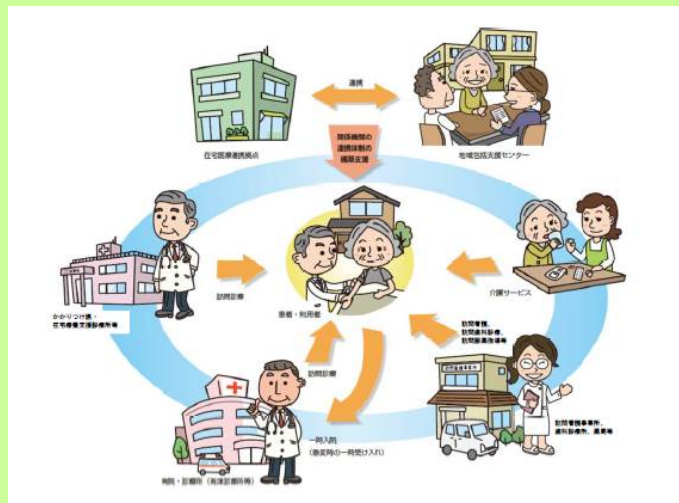
④ 暮らしを支えるまちづくり

○身近な施設づくり・機能の活用及び導入

- ・ 市民活動の拠点となる公共施設の機能強化と連携
- ・ 地域活動が活発に行われる環境づくり
- ・ 地域包括ケアシステムの展開
- ・ 子育て世代を支援

○環境と共生するまちづくり

- ・ 環境への負荷を軽減した都市づくり
- ・ 長期的な気候変動「緩和策」＋「適応策」



など

⑤ 安全・安心なまちづくり

○災害に強いまちづくり

○地域の防災まちづくり

○地域の防犯まちづくり

⑥ 魅力と活力のまちづくり

○景観づくり

○青葉区の特徴を生かした

ビジネスや雇用の場の創出と住民活動づくり

○歴史やまちの記憶による魅力づくり

6 実現にむけて

青葉区のまちづくり

```
graph TD; A[青葉区のまちづくり] --- B[区民の役割]; A --- C[事業者の役割]; A --- D[行政の役割]; B --- C; C --- D; D --- B;
```

区民の役割

区民主体のまちづくり活動の実施
まちづくり活動への参加など

事業者の役割

事業を通じたまちづくりへの参画など

行政の役割

都市基盤の整備等事業の実施
事業の規制，誘導
区民・事業者のまちづくりへの支援など

まちづくりの主体と役割

青葉区まちづくり指針

都市計画・
事業実施計画
(plan)

青葉区まちづくり指針に
基づくまちづくりの具体化

計画更新
(plan)

評価
(see)

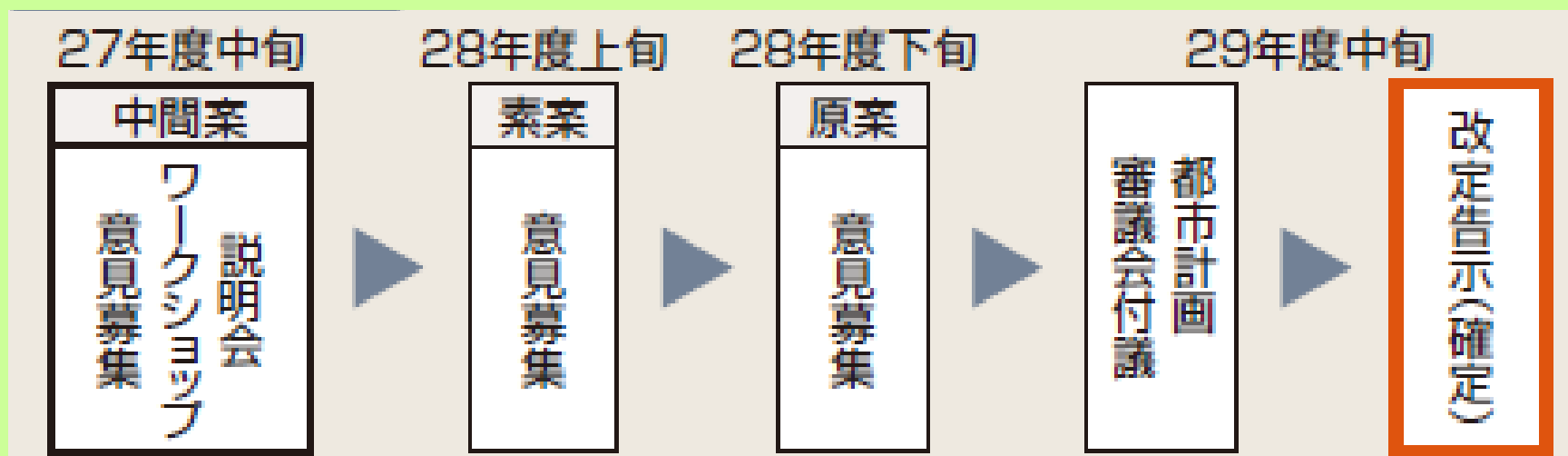
まちづくり実践
の点検・評価

実施
(do)

各主体による
まちづくりの実践

指針に基づくまちづくりの具体化

■改定までのスケジュール



ワークショップ参加者の方へ

「まちづくりの5つの視点」ごとにグループに分かれ、
3回グループを変えながら、意見交換を行います。
まず、最初のグループを選んでいただき、
休憩後に各テーブルにご着席ください。

<まちづくりの5つの視点>

- ①多様な世代に魅力的なまちづくり
- ②水と緑の環境を維持・発展・創造させるまちづくり
- ③魅力的な街並みを維持・発展・創造させるまちづくり
- ④安心して暮らせるまちづくり
- ⑤環境に配慮したまちづくり

前
方
向

魅力的な街並みを
維持・発展・創造
させるまちづくり

3

安心して暮らせる
まちづくり

4

環境に配慮した
まちづくり

5

ワークショップのレイアウト

1

多様な世代に
魅力的なまちづくり

2

水と緑の環境を
維持・発展・創造
させるまちづくり

出入口

ワークショップの趣旨

- みなさんがどんなまちづくりを求めているか知り、区プランをよりニーズに即した形に改定することを目的としています。
- まず、20年後のご自分や家族の状況を想像し、どんなまちであったら、魅力的か、青葉区に暮らし続けたいか、お考えください。
- そして、理想的なまちになるには、区全体や地域において、視点ごとに実際にどんな取組をしていくべきか、意見を交わしてください。